

英語 (English)

基盤英語 (Basic English)

(工 ((機 C)1 年))

三宅 恵美・非常勤講師

1 単位 前期 水 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語 (1)』)

【授業の目的】現在のグローバル化社会においては、個人のアドバンテージとして、またその力をもって社会に貢献するために、英語運用能力を身につけることが必須であるため、以下の3つの方法を用いて能力向上を促す。1. ビジネス社会では重要視されている TOEIC のスコアを伸ばすための基礎力をつけることを目的とする:TOEIC は現在、多くの企業で、新入社員のレベルチェック、社内語学研修、配属、海外出張、駐在、昇進など様々な場面で活用されており、採用、配属(グローバル化に伴い、海外部門以外でも英語力を必要とされ、評価される場面は非常に多い)、昇進時に必須となるスキルである。また、英語運用能力を伸ばすために大切な学習の持続に重要なのはモチベーションだが、TOEIC 対策学習は目的と方法が明確なのでモチベーションを持続しやすく、最終的には英語運用能力を総合的にレベルアップできる。2. DVD など視聴覚教材を用い、楽しみながらリスニング力、語用力、実践力を向上させる。3. 通訳訓練法を取り入れた学習法を紹介する。

【授業の概要】実際の TOEIC 問題を、文法項目別、Topic 別に系統立てて学習する中で、語彙力、文法力、長文読解力、リスニング力、会話スタイルの英語などについての基礎力をつける。後半は DVD など視聴覚教材を用い、楽しみながらリスニング力、語用力、実践力をつけたり (TOEIC では特に Part II, Part III に役立つ)、通訳訓練法を取り入れた練習でバリエーションをつけながら幅広い学習を行う。TOEIC テスト対策をする。

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 TOEIC で最低 400 点は確実に取得することを目標とし(学習ターゲットレベルは 400~500 点)、TOEIC の学習を通じて英語の基礎力アップと実際の試験対策を行う。特にリスニング力を上げる。

【授業の計画】

1. TOEIC とはなにか
2. 交通
3. ショッピング
4. 通信

5. スポーツとゲーム

6. 健康

7. 家賃と光熱費

8. 模擬テスト

9. エンターテインメント

10. 環境

11. 雇用

12. 仕事の手順

13. 予約をとる

14. ビジネス戦略

15. 定期試験

16. 総括授業

【教科書】 Living English for the TOEIC TEST, 線ゲージラーニング (2,100 円), その他の資料は適宜配付します。

【参考書等】 [参考資料]

【成績評価の方法】 試験で約 70%, 小テスト, 課題等の平常点で約 30%

【再試験の有無】 無

【受講者へのメッセージ】 「必要だ!」と思った時に慌てても、レベルアップが間に合わないのが言語運用能力!今から準備しておきましょう。100%必ず役に立ちます。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220849>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 授業開始後お知らせします

English

Basic English

(工((機C)1年))

Emi Miyake · PART-TIME LECTURER

1 unit 前期 水 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語(1)』)

Target) 現在のグローバル化社会においては、個人のアドバンテージとして、またその力をもって社会に貢献するために、英語運用能力を身につけることが必須であるため、以下の3つの方法を用いて能力向上を促す。1. ビジネス社会では重要視されている TOEIC のスコアを伸ばすための基礎力をつけることを目的とする:TOEIC は現在、多くの企業で、新入社員のレベルチェック、社内語学研修、配属、海外出張、駐在、昇進など様々な場面で活用されており、採用、配属(グローバル化に伴い、海外部門以外でも英語力を必要とされ、評価される場面は非常に多い)、昇進時に必須となるスキルである。また、英語運用能力を伸ばすために大切な学習の持続に重要なのはモチベーションだが、TOEIC 対策学習は目的と方法が明確なのでモチベーションを持続しやすく、最終的には英語運用能力を総合的にレベルアップできる。2. DVD など視聴覚教材を用い、楽しみながらリスニング力、語用力、実践力を向上させる。3. 通訳訓練法を取り入れた学習法を紹介する。

Outline) 実際の TOEIC 問題を、文法項目別、Topic 別に系統立てて学習する中で、語彙力、文法力、長文読解力、リスニング力、会話スタイルの英語などについての基礎力をつける。後半は DVD など視聴覚教材を用い、楽しみながらリスニング力、語用力、実践力をつけたり(TOEIC では特に Part II, Part III に役立つ)、通訳訓練法を取り入れた練習でバリエーションをつけながら幅広い学習を行う。TOEIC テスト対策をする。

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal) TOEIC で最低 400 点は確実に取得することを目標とし(学習ターゲットレベルは 400~ 500 点)、TOEIC の学習を通じて英語の基礎力アップと実際の試験対策を行う。特にリスニング力を上げる。

Schedule)

1. TOEIC とはなにか
2. 交通
3. ショッピング
4. 通信

5. スポーツとゲーム

6. 健康

7. 家賃と光熱費

8. 模擬テスト

9. エンターテインメント

10. 環境

11. 雇用

12. 仕事の手順

13. 予約をとる

14. ビジネス戦略

15. 定期試験

16. 総括授業

Textbook) Living English for the TOEIC TEST, 線ゲージラーニング(2,100円), その他の資料は適宜配付します。

Reference) [参考資料]

Evaluation Criteria) 試験で約 70%, 小テスト、課題等の平常点で約 30%

Re-evaluation) 無

Message) 「必要だ!」と思った時に慌てても、レベルアップが間に合わないのが言語運用能力!今から準備しておきましょう。100%必ず役に立ちます。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220849>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ 授業開始後お知らせします